

2024/8/26

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(8月19日～8月23日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,351.0	1,352.1	1,325.3	1,338.8	▲18.8
JPY/KRW	9.1299	9.2145	9.0568	9.1957	+0.082
KOSPI	2,697.97	2,712.84	2,664.28	2,701.69	+4.46

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。週初のドル/ウォンは1,351.0ウォンでオープン。前週末に発表された米7月新築住宅着工件数が市場予想比下落したことから、米景気後退懸念と利下げ期待の高まりによりドル安が進行した。翌20日に一時1,325ウォン付近の安値を記録すると、以降はジャクソンホール会合でのパウエル議長講演に向けた警戒からややドル高方向に推移。22日のBOK会合では、予想通り政策金利の据え置きが発表された。6人の内4人の委員は今後3か月以内の利下げ可能性を示唆し、年内利下げ開始の可能性が高まっていると述べた。一方で、年内10月と11月どちらの会合において利下げをするか具体的なコメントはなかった。ハト派なBOK会合の結果を受けてドル/ウォンは翌日にかけて上昇基調で推移。結局、前週末比 ▲18.8ウォンの1,338.8ウォンでクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォンは上値重い推移を予想。先週末のパウエルFRB議長講演を受けて米利下げ開始期待が加速し、米金利低下とともにドル売りで推移した。9月FOMC会合での50bp利下げ期待も上昇しており、今週は30日に発表される米PCEデフレーターが最大の関心事に。月末による実需需要からドル/ウォンは反発を試す展開も想定されるが上値は限定的な推移となろう。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1310 ~ 1340	9.05 ~ 9.35	143.0 ~ 146.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 26日(月) 米 7月 耐久財受注 速報値
- 27日(火) 米 8月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
- 29日(木) 米 8月 失業保険新規申請者数
- 欧 8月 消費者信頼感指数 確報値
- 米 2Q GDP 二次速報
- 30日(金) 米 8月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
- 日 7月 鉱工業指数 速報値
- 米 7月 個人所得
- 米 7月 個人消費
- 日 8月 東京都区内CPI
- 日 7月 失業率

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。